



ユニバーサルブラケット 取付説明書

PH-19型

保管用

取説No. LHLASCCD56-T4A

お客様へ

お買いあげありがとうございます。

- ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときにお読みください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

- 異常を感じた場合、電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、工事店・電器店にご相談ください。



必ず守る

- ランプは器具表示のものを使用する

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

- 布や紙などの燃えやすいものをかぶせない
- 火災のおそれがあります。



禁止

- 器具を改造したり部品交換をしない
- 火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

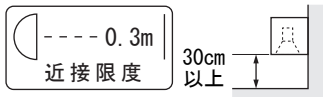


分解禁止

- 被照射面とは30cm以上離す
- 被照射面の変色や火災の原因となることがあります。



必ず守る



注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
- 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。



必ず守る

- 本体の取り外しは工事店・電器店に依頼する
- 本体の取り外しには資格が必要です。



必ず守る

- 点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない
- 守らないとやけどの原因となります。接触禁止



接触禁止

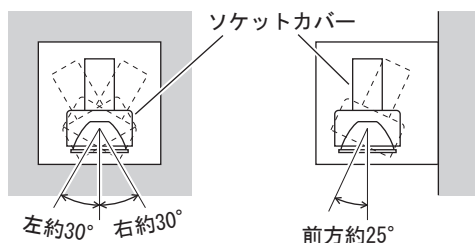
- ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
- 通電状態で行うと感電の原因となります。



必ず守る

灯具の可動範囲について

- ・ソケットカバーを動かして、照射範囲を調整できます。



注意

可動範囲を越えて無理に動かさないでください。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的(6か月に1回程度)に清掃してください。
- ・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色・破損・劣化の原因となります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ・ランプは必ず器具に表示されたナショナル製ランプをお求めください。

1 ツマミネジ(ワッシャ付)をゆるめて 下面パネルを取り外す

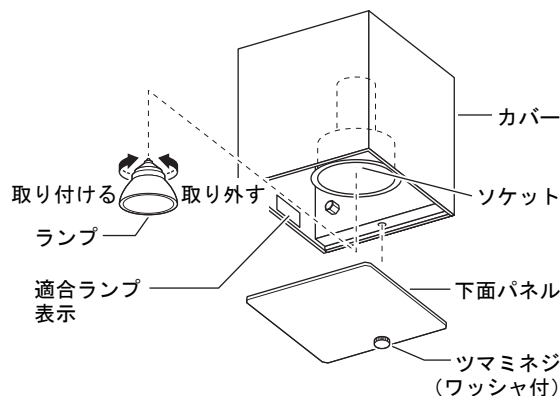
- ・片手でパネルを支えながら行う。

2 ランプを交換する

- ・ソケットに最後までしっかりとねじ込む。

3 ツマミネジ(ワッシャ付)で 下面パネルを取り付ける

- ・片手でパネルを支えながら行う。



仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	付属ランプ
AC100V	60形(40W)φ50ダイクール電球(中角・110V用・E11)

この紙は再生紙を使用しています。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ 器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に
取り付けに不備があると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■ 指定場所以外に取り付けない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



- ・ 傾斜した場所
- ・ 取り付け面がパッキンより小さい場所
- ・ 補強材のない薄い面（ベニヤ板や石膏ボードなど）
- ・ 浴室などの湿気の多い場所

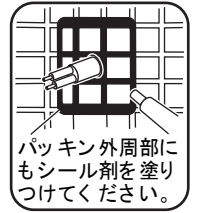
● この器具は壁面取付専用防雨型です。（防湿型ではありません。）

■ 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

■ タイル面など取り付け面に凹凸がある場合はすき間を埋める
パッキンと取り付け面とのすき間を防水シールなどで埋めてください。防水が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

■ 器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

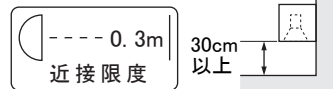
■ 接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に
接地不完全な場合、感電のおそれがあります。



注意

■ 温度の高くなるものの上に取り付けない
ガス機器や排気筒の上に取り付けると、火災の原因となることがあります。

■ 被照射面とは30cm以上離す
被照射面の変色や火災の原因となることがあります。



各部のなまえと取り付けかた

1 付属の木ネジセット(2個)で取付板を取り付ける

- ・ 木ネジにワッシャ・パッキンが取り付けられていることを確認する。
- ・ 取付ピッチ: 66.7mm
- ・ 取付方向表示の方向に従って、取り付ける。

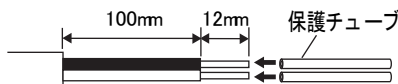
2 電源線に付属の保護チューブを差し込む

電源線を右図のように加工し、保護チューブを電源線の根元まで差し込む。

- ・ 適合電線WFφ1.6、φ2.0単線



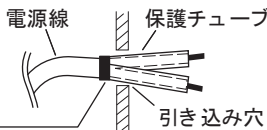
警告 保護チューブを切断しないでください。
火災・感電のおそれがあります。



確認

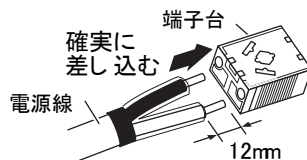
保護チューブは、壁面の電源線の引き込み穴に入るように取り付けてください。

WF外被と保護チューブの突き当て部は絶縁テープを巻きつけてください。



3 端子台に電源線を接続する

- ・ 適合電線 WF φ1.6、φ2.0単線
- ・ 接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行う。

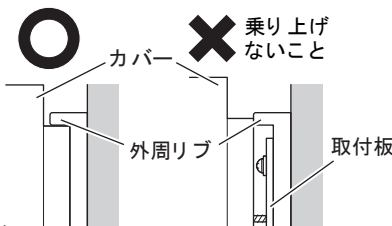


4 カバーを取り付ける

- ・ 袋ナット(2個)を確実に締め付ける。
(ソケットカバーを傾けると袋ナットが締めやすくなります。)

確認

カバーがパッキン外周リブに乗り上げていないことを確認してください。



5 ランプを取り付ける

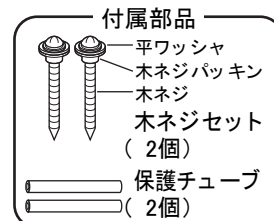
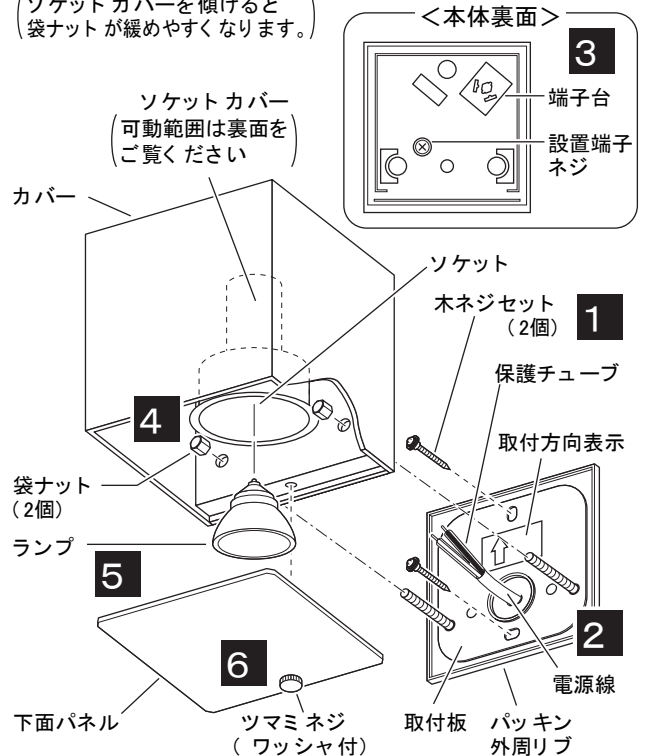
- ・ ソケットに最後までしっかりとねじ込む。

6 ツマミネジ(ワッシャ付)で下面パネルを取り付ける

- ・ 片手でパネルを支えながら行う。

取り付けのご準備

- ・ 袋ナット(2個)を外して取付板を取り外す。
(ソケットカバーを傾けると袋ナットが緩めやすくなります。)



取説コード

Z317

200702A_1009